



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年10月27日

上場会社名 東京エレクトロン デバイス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2760 URL http://www.teldevice.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 徳重 敦之
 問合せ先責任者 (役職名) 財務統括部長 (氏名) 田中 弘毅 (TEL) 045-443-4000
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月8日 配当支払開始予定日 平成29年11月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	76,431	26.9	1,006	—	983	211.6	699	200.0
29年3月期第2四半期	60,241	5.4	△128	—	315	△51.2	233	△44.0

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 604百万円(—%) 29年3月期第2四半期 7百万円(△98.2%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
30年3月期第2四半期	69	31	—	—
29年3月期第2四半期	23	23	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	82,054	—	23,766	—	28.3	—
29年3月期	73,708	—	22,928	—	31.1	—

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 23,243百万円 29年3月期 22,925百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
29年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
30年3月期	—	30.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	154,000	16.8	2,000	45.1	1,200	23.4	119	12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

30年3月期2Q	10,445,500株	29年3月期	10,445,500株
30年3月期2Q	343,107株	29年3月期	371,519株
30年3月期2Q	10,091,572株	29年3月期2Q	10,038,681株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

(注) 当社は、役員報酬BIP信託及び従業員持株ESOP信託を導入しており、各信託が所有する当社株式は自己株式に含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報)	7
3. その他	8
(1) 仕入、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益に改善が見受けられ、個人消費が持ち直すなど緩やかな回復基調が続いております。

当社グループにおける当第2四半期連結累計期間の業績については、半導体及び電子デバイス事業の寄与等により、売上高764億3千1百万円（前年同期比26.9%増）、営業利益10億6百万円（前年同期は営業損失1億2千8百万円）、経常利益9億8千3百万円（前年同期比211.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益6億9千9百万円（前年同期比200.0%増）となりました。

報告セグメントに係る業績については、次のとおりであります。

（半導体及び電子デバイス事業）

自動車の電動化や自動運転化による1台あたりの半導体搭載量の増加やデータセンター及び産業機器等向けに半導体の需要が好調であることなどから、半導体市場は引き続き活況を呈しており、一部製品では供給不足が続いております。

このような状況のもと、当社におきましては工場の自動化に貢献する産業機器や自動車を中心に幅広い分野で半導体製品の販売が大幅に伸長したことに加え、スマートフォン関連の商権が寄与したことなどから、売上高は684億6千8百万円（前年同期比29.5%増）、セグメント利益（経常利益）は6億9千1百万円（前年同期比445.4%増）となりました。

（コンピュータシステム関連事業）

クラウドコンピューティングの活用等が増加しており、クラウド及びデータセンター事業者が提供するサービスの利用拡大が見込まれております。セキュリティのほか、AI（人工知能）やIoT（Internet of Things）等の分野にも注目が集まっております。

このような状況のもと、当社におきましてはクラウド及びデータセンター事業者のサービス基盤拡充に伴い、ネットワーク機器等の販売やその環境を安定的に維持するための保守ビジネスが堅調に推移したことなどから、売上高は79億6千3百万円（前年同期比7.8%増）、セグメント利益（経常利益）は2億9千1百万円（前年同期比54.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は820億5千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ83億4千5百万円の増加となりました。これは主に、商品及び製品が増加したことによります。負債総額は582億8千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ75億7百万円の増加となりました。これは主に、短期借入金が増加したことによります。また、純資産は237億6千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億3千8百万円の増加となりました。以上の結果、自己資本比率は28.3%となり、前連結会計年度末に比べ2.8ポイント低下いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期連結業績予想については、平成29年9月28日の「平成30年3月期第2四半期（累計）及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表した内容に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,433	3,297
受取手形及び売掛金	37,809	40,244
電子記録債権	950	1,369
商品及び製品	22,533	25,758
その他	5,040	5,966
流動資産合計	68,768	76,637
固定資産		
有形固定資産	816	1,307
無形固定資産	431	387
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	552	573
その他	3,153	3,190
貸倒引当金	△12	△41
投資その他の資産合計	3,693	3,722
固定資産合計	4,940	5,417
資産合計	73,708	82,054
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,089	12,068
短期借入金	14,955	20,175
1年内返済予定の長期借入金	96	3,096
賞与引当金	829	976
その他	6,943	8,037
流動負債合計	33,913	44,354
固定負債		
長期借入金	9,192	6,144
退職給付に係る負債	7,138	7,290
その他	537	498
固定負債合計	16,867	13,933
負債合計	50,780	58,287
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,495	2,495
資本剰余金	5,645	5,645
利益剰余金	15,262	15,648
自己株式	△550	△508
株主資本合計	22,853	23,281
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22	18
繰延ヘッジ損益	72	△63
為替換算調整勘定	210	226
退職給付に係る調整累計額	△232	△219
その他の包括利益累計額合計	72	△37
非支配株主持分	2	522
純資産合計	22,928	23,766
負債純資産合計	73,708	82,054

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月 1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月 1日 至 平成29年9月30日)
売上高	60,241	76,431
売上原価	53,855	68,151
売上総利益	6,386	8,279
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	2,822	2,874
賞与引当金繰入額	433	835
退職給付費用	409	373
その他	2,850	3,189
販売費及び一般管理費合計	6,515	7,273
営業利益又は営業損失(△)	△128	1,006
営業外収益		
保険配当金	37	41
その他	483	30
営業外収益合計	521	71
営業外費用		
支払利息	46	66
その他	30	28
営業外費用合計	76	94
経常利益	315	983
特別利益		
ゴルフ会員権売却益	0	-
負ののれん発生益	-	46
特別利益合計	0	46
特別損失		
固定資産除却損	3	6
特別損失合計	3	6
税金等調整前四半期純利益	312	1,023
法人税等	79	308
四半期純利益	233	715
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	15
親会社株主に帰属する四半期純利益	233	699

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月 1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月 1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	233	715
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	△3
繰延ヘッジ損益	△50	△135
為替換算調整勘定	△193	16
退職給付に係る調整額	34	13
持分法適用会社に対する持分相当額	△13	△0
その他の包括利益合計	△225	△110
四半期包括利益	7	604
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7	589
非支配株主に係る四半期包括利益	-	15

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月 1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月 1日 至 平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	312	1,023
減価償却費	237	261
のれん償却額	51	-
負ののれん発生益	-	△46
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△264	98
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	78	172
支払利息	46	66
為替差損益 (△は益)	63	147
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,468	△2,489
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△152	△3,131
仕入債務の増減額 (△は減少)	△29	633
未払金の増減額 (△は減少)	△101	△89
前受金の増減額 (△は減少)	874	909
未収消費税等の増減額 (△は増加)	276	57
未収入金の増減額 (△は増加)	65	76
前払費用の増減額 (△は増加)	△280	△365
その他	781	△197
小計	△508	△2,873
利息及び配当金の受取額	5	3
利息の支払額	△45	△66
法人税等の支払額	△84	△536
法人税等の還付額	93	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	△540	△3,473
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△72	△50
無形固定資産の取得による支出	△25	△90
投資有価証券の取得による支出	△30	△20
関係会社株式の取得による支出	△83	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△595
その他	13	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△198	△759
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,550	5,203
長期借入金の返済による支出	△2,048	△48
自己株式の処分による収入	41	41
配当金の支払額	△300	△302
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	242	4,894
現金及び現金同等物に係る換算差額	△37	2
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△534	664
現金及び現金同等物の期首残高	2,637	2,433
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,103	3,097

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(参考)

当第2四半期連結会計期間より、株式会社アバール長崎を新たに連結の範囲に含めております。なお、特定子会社ではありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	半導体及び 電子デバイス 事業	コンピュータ システム関連 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	52,852	7,389	60,241	—	60,241
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	52,852	7,389	60,241	—	60,241
セグメント利益	126	188	315	—	315

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	半導体及び 電子デバイス 事業	コンピュータ システム関連 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	68,468	7,963	76,431	—	76,431
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	68,468	7,963	76,431	—	76,431
セグメント利益	691	291	983	—	983

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

3. その他

(1) 仕入、受注及び販売の状況

① 仕入実績

当第2四半期連結累計期間における仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	仕入高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
半導体及び電子デバイス事業	65,267	35.1
コンピュータシステム関連事業	6,037	18.7
合計	71,305	33.5

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
半導体及び電子デバイス事業	79,251	42.6	33,319	84.4
コンピュータシステム関連事業	8,602	13.8	8,701	17.9
合計	87,853	39.1	42,021	65.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
半導体及び電子デバイス事業	68,468	29.5
コンピュータシステム関連事業	7,963	7.8
合計	76,431	26.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。